

放課後等デイサービス 20名

個別療育の充実

今年度は「見える化」として、玄関のホワイトボードに個別療育や集団療育で誰が何をやるのかをその日ごとに掲示したり、ブログを週1回掲載して活動の様子を伝えてきました。

個別療育では、一人ひとりの課題に合わせて文字や数に関する訓練や手・指の使い方、掃除のやり方等の訓練を行いました。

令和6年度は、5年以上の実務経験の保育士が作成した計画書に基づき、専門的な支援を提供していきます。



集団活動の充実



集団療育では、着席行動や挨拶などをみんなで活動する事により、仲間意識を持つ事ができました。

長期休暇時には、学校終了後ではできない外出訓練を行いました。小学部と中学部は大笹牧場に行きアスレチック遊具で遊んだり、動物とのふれあいを楽しみました。高等部は竜頭の滝を見に行き、売店での買い物訓練等、普段とは違う活動に子供たちに大変好評でした。

令和6年度は「生きる力を育む」ことを目指し社会体験や地域交流を多く取り入れ「楽しみながら学ぶ力を身に着ける」を中心にプログラムを展開していきます。

事業所内研修一覧



- ・発達障害と愛着障害(伝達研修)
- ・発達障害児の支援の基礎(サポカレ)
- ・障害児者に係る各種助成制度等について
- ・リスクマネジメントの考え方
- ・障害者手帳制度の概要について
- ・支援者の虐待を防ぐ(サポカレ)
- ・保育所や認定こども園等における人権擁護のためのセルフチェックリスト
- ・発達障害者の支援の考え方と心得(サポカレ)
- ・腰痛予防対策マニュアルについて
- ・インリアル・アプローチとは
- ・幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

SDGsの取り組み

2 削減を
ゼロに

おやつと昼食を通して、世界には食事をとれない人がいる事や食べ物を残す事をもったいないという意識を持てるよう食育について学べるよう支援しています。また食事に対して感謝の気持ちを持てるよう今後も取り組んでいきます。